

2025年度 授業計画（シラバス）				日本コンピュータ専門学校	
学科名		学年		授業のタイトル（科目名）	
工業専門課程 デジタルクリエイター科		2		卒業制作	
授業の種類		授業担当者		実務経験	
☒ 講義	☐ 演習	☒ 実習	寺窪 洋子		有
【実務経験歴】					
平成26年より5年間、専門学校専任教員として、グラフィックデザインを軸としたCG制作担当。 その後、DTPを中心に編集プロダクション等の制作会社で、WEB制作を含めたグラフィックデザインを担当。 2014年よりフリーランスとしてグラフィックデザイン制作を請け負う傍ら、 非常勤講師と求職者支援訓練校講師にてグラフィック制作全般を担当。					
単位数（授業の回数）		時間数口		配当時期	
6 単位 （ 90 回 ）		180 時間		通年	
				必修・選択	
				必修	
【授業の目的・ねらい】。					
①チーム制作を通じたコミュニケーション力の強化。 ②課題発見から実践までの力を育成。 ③リアルな制作体験で実践力を習得。 ④成果物のブラッシュアップによる作品力と構成力の向上。					
【授業全体の内容の概要】					
①チーム制作における卒業制作課題の実施 ②実践とプレゼン資料の作成 ③就職活動に向けてのポートフォリオの制作					
【授業終了時の達成課題(到達目標)】					
卒業制作の達成と進路決定の獲得					
【準備学習の具体的な内容】					
チーム制作では、担当スキルの向上、担当成果物の試行錯誤と完成度のアップ。 これまで制作した作品の完成度を高める。					
【使用テキスト】			【単位認定の方法及び評価の基準】		
使用テキスト			定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。 ・試験の点数は60点以上を合格点とする。 ・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。		
参考文献			評価基準		
必要に応じて授業の中で紹介。			定期試験80%、平常点（出席、講義の参加度）20%とする。		
【授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法】					
1回	授業概要説明／卒業制作ついて／チーム編成／ポートフォリオについて・参考作品紹介				
2回	チームで課題を発見し、解決策を導く／ポートフォリオ制作（個人）				
3回	チームで課題解決に取り組む・担当を決める／ポートフォリオ制作（個人）				
4回	卒業制作／ポートフォリオ制作（個人）				
5回	卒業制作／ポートフォリオ制作（個人）				

[illegible]

[illegible]

86回	卒業制作／ポートフォリオ制作（個人）
87回	卒業制作／ポートフォリオ制作（個人）
88回	卒業制作／ポートフォリオ制作（個人）
89回	卒業制作／ポートフォリオ制作（個人）
90回	卒業制作発表／ポートフォリオ制作提出（個人）